

一般質問

防災・防火対策は万全か

6月定例町議会では、4議員が登壇。防災対策やゴミ・雑草処理など快適な環境づくりを中心とした16項目について、一般質問を行いました。

幹線道路

問 交通網の整備はその地域の発展に大きな影響を及ぼす。大総地区に計画中の工業団地の造成工事を間近に控えた今、中台から屋形海岸に至る縦断道路を整備する必要があると思う。この道路を具体化する計画はあるのか。また計画がある場合完成は何年先を考えているのか。

答 坂田・遠山線が計画から10年目を迎え、本年度完成予定だ。完成後の路線延長については、両国方面から栗山を縦断して北清水に向かう旧県道に連結させたい。道路の完

観光開発

問 観光資源の乏しい本町だが、その中で自然そのままに残されている屋形海岸がある。県内では国のリゾート地域の指定をめぐる綱引き合戦が展開されているようだが、本町においてもそのような制度を利用して長期滞在型の本格的な観光開発事業を考えてどうか。

答 海岸付近の土地は、不動産業者や他県の者が分割所有している。このため土地問題がネックとなり、開発はほと

総務員の役割

問 行政連絡員としての総務員の組織、構成、各種依頼の仕方、業務内容、範囲は。又、世帯の転出入の際の連絡はどのようにしているのか。

答 各地区から選出された方88名を委嘱し、行政と各地区住民とのパイプ役として活躍していただいている。

業務内容は、各種文書の配付、簡易な調査、報告などである。

転入者には、役場窓口で所属地区と地区総務員を示し、総務員には、文書をもって転入者の案内を行っている。

環境保全

問 海岸方面には別荘が増え、様々な人が夏期を中心に訪れてくる。このゴミ処理などについて、町ではどのように対応しているのか。

答 海岸方面の別荘の数は定かではないが、他町村所有者の家屋は約30軒程である。これらのゴミ処理については、ゴミ袋を利用するなど適正処理をするよう指導している。しかし、どうしても所有者にあえないときは、郵便受けなどにお願ひ文書を投入しておく等の措置をとっている。なお、総務員さん方の特段のご指導、ご協力をお願いしたい。

町道整備

問 町道について舗装率はよいが幅員が狭いと思う。町道の拡幅をすすめる計画はないのか。

答 又、民間の宅地造成により私道が増加しつつある現在、整備の進む町道隣接住民と私道を利用する住民とは、生

工業団地の促進

問 本町の経済の活性化と雇用機会の増大を図るため、工業団地造成は急務だと思う。町の考えは。

答 現在大総地区に工業団地を計画しているが、今年の3月から11月にかけて基本設計を行い、環境影響調査(動、植物への影響)、文化財調査を経て64年4月から造成工事に入り、65年12月で完成する見込みである。その間65年1月から無公害企業の誘致を図